

# 市長定例会見

2023年12月14日

# 今日お伝えしたいこと

1. バスケットゴール倍増プラン
2. UR都市機構と連携したまちづくり  
～生まれ変わる郊外団地～
3. 資源回収ステーションを新たに9か所設置  
～リサイクル拠点で地域のみなさんで交流しませんか～

# バスケットゴール倍増プラン

# ストークスの神戸への本拠地移転

BE KOBE

2021年

「神戸アリーナプロジェクト」始動

(優先交渉権者：代表企業 エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社)

2023年

ストークスが神戸に移転

(2023-24シーズンはワールド記念ホールがホーム)

2025年

新アリーナ開業

(仮称)神戸アリーナ(2025年完成予定)



KOBE STORKS

# 神戸ストークスとの連携協定締結(10月28日)

BE KOBE

## 連携項目

1. スポーツの振興、競技力の向上
2. 文化とスポーツの融合による  
新たな価値の創造
3. 青少年の健全育成、高齢者・障がい者支援
4. 地域活性化・地域課題解決
5. 市政情報や市の施策、シティプロモーション
6. 環境保全



バスケットを通じたスポーツ振興を推進



市内公園50か所 ▶ **100**か所へ倍増

# ゴールを増やす

## 整備計画

市内公園に約45か所を整備

## 目標

各中学校区に1か所

## 整備・候補地

北区：鳴子公園 (2024年1月頃)

灘区：灘丸山公園 (2024年3月頃)

▶ その他の候補地は検討中



# コートを増やす

## 整備計画

市内公園に5か所を整備  
(既存施設改修を含む)

## 目標

各区に1か所

## 整備・候補地

長田区：神楽公園 (2024年)

▶ その他の候補地は検討中

3x3ができる半面コートを想定





# 今後の予定

2023年度

鳴子公園

灘丸山公園

ゴール整備

2024年度

約20か所を整備 (神楽公園含む)

2025~26年度

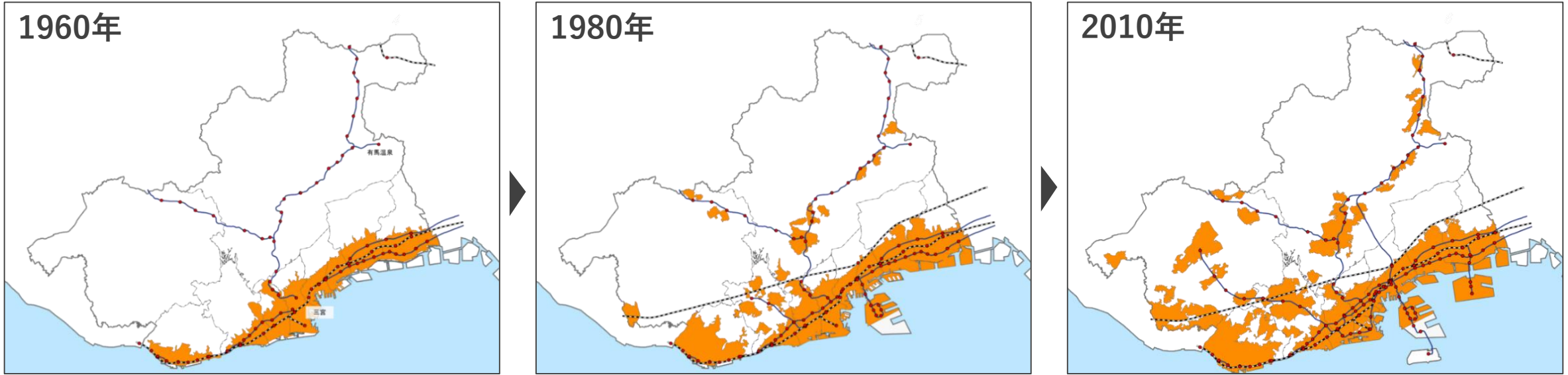
約30か所を整備



**UR都市機構と連携したまちづくり**  
**～生まれ変わる郊外団地～**

# 市の人口について

■ = 人口集中地区



- ・ 鉄道沿線に住宅団地を整備、開発による人口増加
- ・ 154.5万人(2011年)をピークに減少
- ・ ニュータウン等では高齢化や若年世代の流出により人口減少傾向が強い

人口減少局面においてバランスのとれたまちづくりが必要

# 持続可能なバランスのとれたまちづくり

- = 定住人口の増加を目指す地域
- = UR団地



# 市とUR都市機構との連携協定締結

KOBE 

×



UR都市機構

## 連携項目

1. 都心・三宮再整備の推進
2. 郊外団地の活用によるまちづくり
3. 都市・まちの再生に向けたストック活用
4. 多文化共生・多世代交流の推進



UR都市機構西日本支社笹木副支社長と  
今西副市長

お互いのノウハウや資産を活かし、郊外団地の活性化を目指す

# これまでの取り組み ～郊外団地の有効活用～

## 神戸市

こうべぐらし応援補助金

住みかえーる



## UR都市機構

魅力的な賃貸住宅の提供とプロモーション



落合団地



名谷すまい展で連携展示

若年・子育て世代の移住定住に連携して取り組み中



郊外団地への若年夫婦・子育て世帯の住みかえを促進

# これまでの取り組み ～まちの活性化～

## ○陸上養殖のねらい

- ・ 地産地消
- ・ 特産品の創出
- ・ 地域活性化

## ○密集改善・コミュニティ形成

- ・ UR所有の空地を利用

〔 防災性  
居住環境 〕

向上

陸上養殖(新多聞団地)



密集市街地の解消とコミュニティ形成



みんなのうえんPARK

# 新たな取り組み ～連携して駅前・公共空間を整備～



## 花山駅から花山東団地へつながりのあるまちづくり



# 新たな取り組み ～UR団地の住棟改修～

## 対象団地

○竣工済・着手中

〔垂水区〕 上高丸、多聞台

○着手予定

〔須磨区〕 名谷公園前、横尾

## 取り組み内容

○外壁修繕

○エントランス等の改修  
壁面、建具の改修等



エントランス等の改修事例



# 新たな取り組み ～UR団地における市内農産物の販売～

BE KOBE



団地の住環境の向上、住民の交流を促進

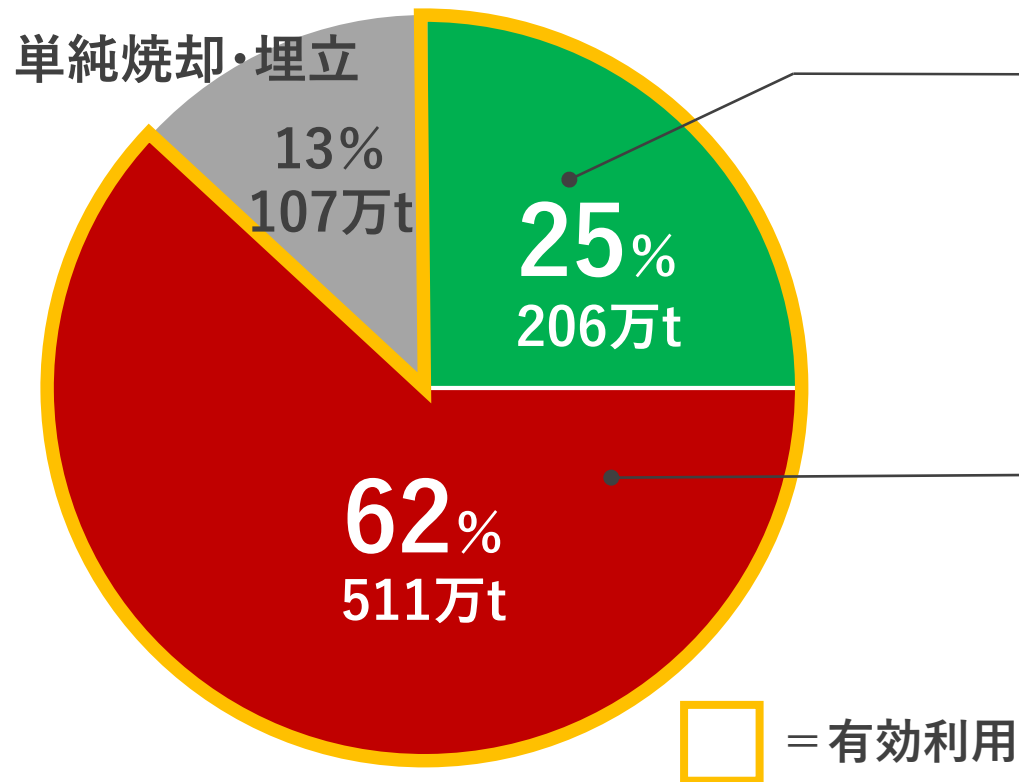
An aerial view of a modern residential complex. The complex consists of several multi-story apartment buildings with light-colored facades and balconies. The buildings are arranged in a grid-like pattern, with green spaces and trees interspersed between them. In the foreground, there is a paved walkway and a small, single-story building. The background shows a clear blue sky with some clouds and distant mountains. The overall scene is bright and sunny, suggesting a pleasant living environment.

**これからもUR都市機構と連携しながら  
持続可能なまちづくりをすすめます**

資源回収ステーションを新たに9か所設置

～リサイクル拠点で地域のみなさんで交流しませんか～

## プラスチックのリサイクル状況



日本のプラごみ824万t(2021年)

### プラスチックへのリサイクル

廃プラを原材料にして  
再度プラスチック製品として利用

### 熱利用

廃プラをガスなどの燃料にしたり、  
焼却した熱を発電などに利用

再びプラスチック製品として利用される割合は25%と低い

# これまでのプラスチックリサイクル

プラスチック容器



ガスの燃料や固形燃料など



質の高いリサイクル



市民

企業

回収



クリーンステーション

品目別に回収  
(大半がペットボトル)

様々な品目のプラスチック類を  
まとめて回収

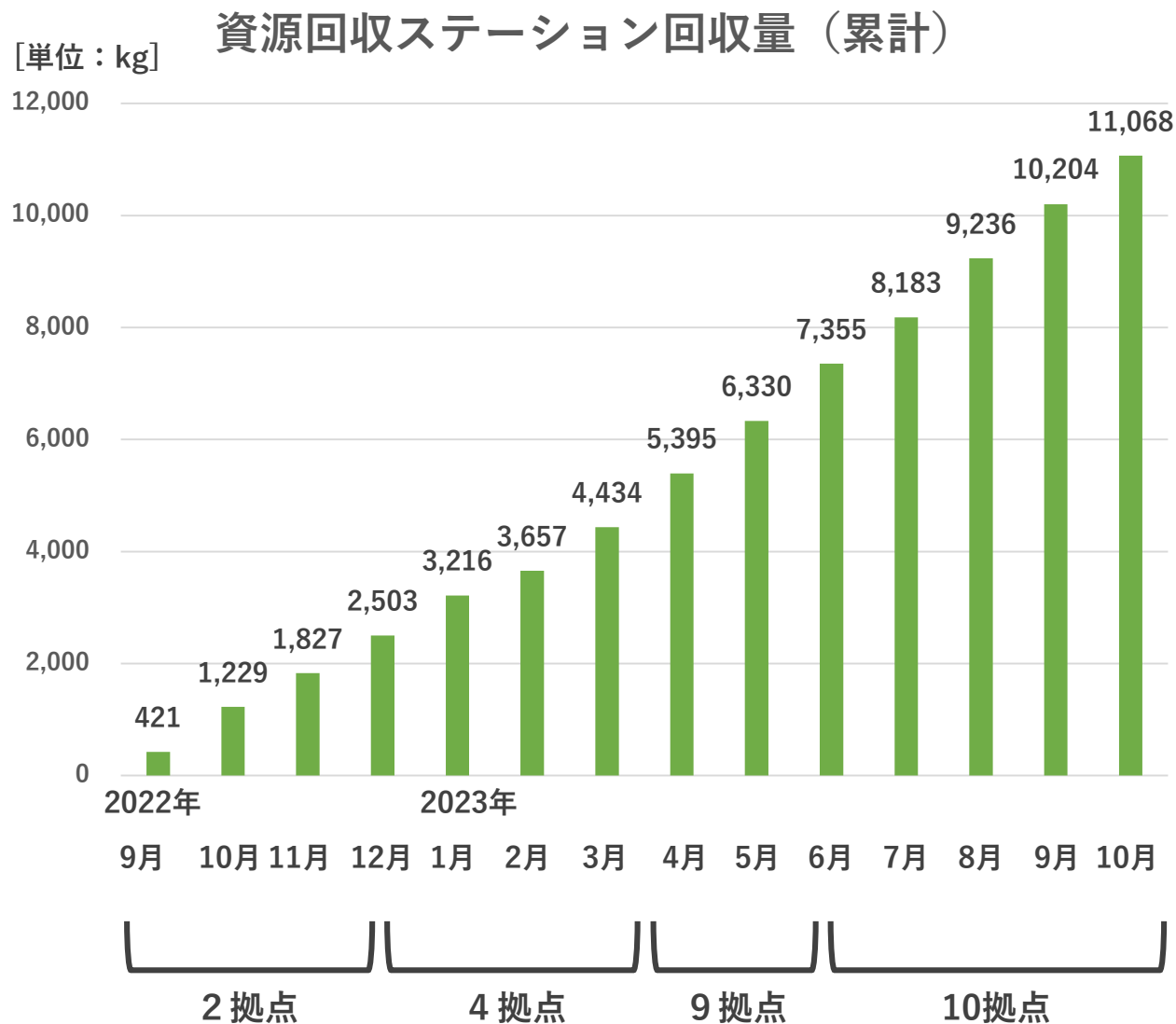
回収したプラごみが何にリサイクルされているか見えない

# まわり続けるリサイクルの推進



プラスチック類を品目別に回収し、水平リサイクルを目指す

# 資源回収ステーションの回収量と品目



回収品目	再資源化後の品目
食品透明容器	食品透明容器
食品用トレイ	食品用トレイ
ペットボトル	ペットボトル
ペットボトルキャップ	(ペットボトルキャップ)
つめかえパック	(つめかえパック)
プチプチ®	プチプチ®
乳酸菌飲料容器	(乳酸菌飲料容器)

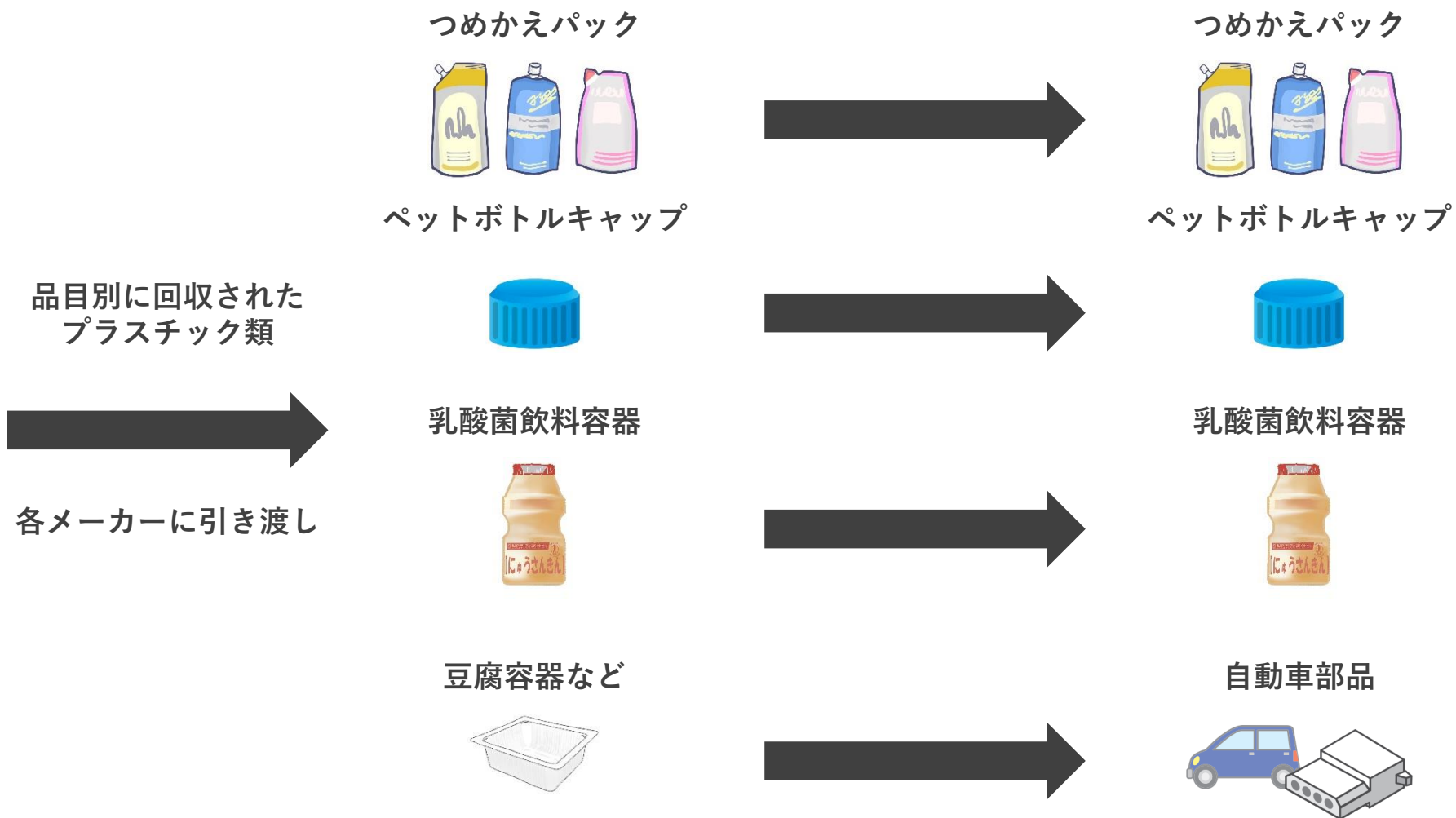
※( )は技術開発中



# 企業と連携したリサイクルの促進

BE KOBE

資源回収ステーション



全国一の規模で企業と連携

# 新たに 9 か所に開設



2023年12月26日

兵庫区

めいしん(明親地域福祉センター)

2024年1月

北区

ふじわらだい(藤原台地域福祉センター)

須磨区

かみのたに(神の谷地域福祉センター)

2024年2月

東灘区

うおざき(魚崎地域福祉センター)

長田区

まるやま(丸山コミュニティセンター)

垂水区

おとぎ(乙木地域福祉センター)

西区

いぶききた(井吹北地域福祉センター)

2024年3月

灘区

つるかぶと(鶴甲会館)

中央区

わきのはま(脇の浜地域福祉センター)

( )内は開設場所



日々のゴミ出しをきっかけに地域・多世代交流が生まれる拠点

# 地域・多世代交流の場

こどもたちも集える場所



ワークショップなども開催

